

様式第1号（第2条関係）

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成17年1月27日

市川市長 千葉光行 様

団体名 社団法人 倫理研究所 市川支所
代表者名 長谷川征三郎
所在地 市川市 福栄1-5-18
電話 047(395)9591

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 (青少年育成のための事業)
2. 事業の概要 文部科学省生涯学習政策局所管の社会教育団体として、青少年の日常生活の基本を身につけ、人間性を高める為の事業。
3. 事業費総額 300.000 円
4. 交付申請額 100.000 円
5. 添付書類
 - (1) 団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 規約、会則、定款等の写し
 - (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書（様式第3号）
 - (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し（直近のもの）等の市長が必要と認める書類



団 体 概 要 調 書

団 体 名	社団法人 倫理研究所 市川支所		
市内事務所の所在地	〒272-0137 市川市福栄1-5-18 【 専用事務所 ・ (住居と兼用) ・ その他 () 】		
	電話	047 (395) 9591	FAX 047 (395) 9591
主たる事務所の所在地	市川市福栄1-5-18		
代表者氏名	長谷川征三郎		
連絡先 ※この申請について 問合せをしたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名) 長谷川征三郎	電話	047 (395) 9591
		FAX	047 (395) 9591
設立年月	昭和20年9月	主な活動地域	市川・浦安・松戸
会報等の発行	(有) (毎月1回発行) ・ 無	会員数	1,893名
メールアドレス	Sun-net@wc4.so-net.ne.jp		
ホームページ			
団体の目的	倫理研究所は、倫理の研究ならびに実践普及により、生活の改善、道義の昂揚、文化の発展を図り、民族の繁栄と人類の平和に資するを目的とする。		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 純粋倫理の総合的研究 ・ 生涯学習の組織的展開 ・ 情報メディアの発信 ・ 社会教育の実施と施設の運営 ・ 文化活動の推進 ・ 国際交流の推進 ・ 広報宣伝・渉外活動の推進 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年活動を通して日常生活の基本を身につけ、人間性を高めている ・ 市川動植物園清掃活動、年3回（述べ200名参加） ・ そうきん縫い（シャツ・タオルなど集めて）年2回市内の老人ホームへ届ける（述べ50名参加） ・ 歳末助け合い共同募金のお手伝い（市川駅・本八幡駅・松戸駅・東西線行徳駅、述べ60名参加） 		
市からの他の補助金等	有（補助金等の名称： ） ・ (無)		

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	青少年の育成を啓発する事業
事業の目的、効果、 アピール等 ※別紙添付可	(目的) この事業は青少年活動を通して日常生活の基本を身につけ、人間性を高めるものである。 (効果) ボランティア活動の参加への意識が向上した。 (アピール) 幼児から小学生・中学生・高校生・大学生・社会人と年齢差を越えて、幼い子への思いやり、年上の人への尊敬心、助けあい、協力し合うことの大切さを学ぶ事が出来る。
主な対象者	29歳以下の青少年を対象（補助として年齢問わずお手伝い）
事業実施期間	平成17年4月～18年3月
事業実施場所	須和田自治会館・行徳久永製作所・公民館

事業スケジュール	時期(月)	内容
遠足・缶拾い	4月	自然に接する喜びを感じ、ボランティア精神を養う
短歌	5月	短歌をすることにより、今まで見えなかったものが次々と見えてくる楽しさ、感動を育てる
じゃがいも掘り	6月	収穫の喜びを知る
動植物園の清掃	6月	自然に接する喜びを感じ、ボランティア精神を養う
ゲーム・すいか割り	7月	皆でゲームをしたり、すいか割りをして楽しむ
制作（ちぎり絵・切り絵）	8月	夏休みの宿題のヒントに制作活動
ぞうきん縫い	8月	市内の老人ホームへ届ける（物を大切にする、人の役に立つ喜びを学ぶ）
ホットケーキ作り	9月	皆で作って、皆で食べる喜びを知る
ハンドベルの練習	10月	ハンドベル・歌の練習を通して努力し、協力して一つのものを作り上げる心を育てる
合唱	11月	同上
動植物園清掃	11月	自然に接する喜びを感じ、ボランティア精神を養う
クリスマス会	12月	行事を楽しむ
歳末助け合い共同募金	12月	役に立てる喜びを知る、又募金箱にお金を入れてくれた人の暖かい真心を学ぶ
お餅つき	1月	昔から行われている餅つきを通して、日本の伝統行事を体験する
ぞうきん縫い	2月	市内の老人ホームへ届ける（物を大切にする、人に真心を伝える）
ぎょうざ作り	2月	手作りのおいしさ、大切さ、皆で作る楽しさを学ぶ
じゃがいも植え付け	3月	自分達の手で畑にじゃがいもを植え、土に触れる。食物としてのじゃがいもがどのように植えられ、どのように収穫されるかを知ること、物に対する感謝の心を持ってほしい
動植物園の清掃	3月	自然に接する喜びを感じ、ボランティア精神を養う

事業の名称： 青少年の育成を啓発する事業

1.【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
支所運営費	200,000	会費の一部より負担
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	300,000	

2.【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会場使用料	40,000	青年活動・少年活動の会場費
印刷費	50,000	会報・年間スケジュール・名簿等の印刷代
食材費	70,000	5回分の事業等
通信費	30,000	お知らせ・活動報告等の郵送代
教材費	20,000	短歌・ちぎり絵等
消耗品費	90,000	清掃活動用具一式・園芸用具一式
合 計	300,000	

3.その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。